

## 第 6 学年 2 組 社会科学習指導案

### 1 小単元名 (1) 縄文のむらから古墳のくにへ

### 2 小単元の見目

狩猟・採集や農耕の生活の様子、古墳、神話や伝承、代表的な文化遺産などに関心をもち、本や写真などの資料、博物館や資料館などを活用して意欲的に調べ、新聞にまとめる。また、狩猟・採集や農耕が始まったころの人々の生活や社会の様子、大和朝廷による国土の統一の様子などを理解し、狩猟・採集や農耕の生活をしてきたころの人々の生活や社会の様子などについて思考・判断したことを適切に表現する。

### 3 本時の学習指導 (5/10時)

#### (1) 目標

教科書や資料集を使って、米づくりの広がりによってむらの様子どのように変化したのかについて調べ、ワークシートやノートにまとめ理解することができる。(社会的事象についての知識・理解)

#### (2) 展開

学習活動	学習内容	評価と支援の工夫	資料・準備	時間
1 米づくりが盛んになったことで人々の生活は楽になったかどうかを予想する。		○「楽になった」、「苦しくなった」の2択でどちらかに手を挙げさせる。		
2 銅剣や小刀、矢じりが刺さったままの人骨の写真を見る。		○米づくりが盛んになったのに、何故剣などの武器や傷ついた人骨が出てくるのか、疑問を持たせる。	・吉野ケ里遺跡から出土した銅剣や小刀、矢じりが刺さったままの人骨の写真	5分
<b>学習課題</b> 米づくりの広がりによって、むらの様子は、どのように変わったのだろうか。				
3 教科書や資料集を使って調べワークシートにまとめる。	・集落の周りに二重の堀や柵 ・倉庫に蓄えられた食料や種もみ ・食料や種もみ、田や水、鉄の道具などをめぐって、むらとむ	○学習課題に対していきなり答えをまとめようとするのではなく、ワークシートを使って、出来事や原因などの流れを1つずつ確認させて、流れをつかむ。  評 米づくりの広がりによるむらのようすの変化について、ワ	・教科書 ・資料集 ・ワークシート	25分

<p>4 まとめたことを発表する。</p> <p>5 米づくりの広がりによるむらの様子の変化の流れを板書し、確認する。</p>	<p>らとの間で争い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・むらの指導者が豪族になり、むらを従えてくにつくり、王と呼ばれる人も出現</li> <li>・渡来人の活躍</li> <li>・中国の古い時代に登場する卑弥呼</li> </ul>	<p>ークシートやノートにまとめ理解することができる。</p> <p style="text-align: right;"><b>【知】</b></p> <p>○ワークシートの各問いを確認する。</p> <p>○流れを図式化することで視覚的にわかりやすくする。</p>		<p>10分</p> <p>5分</p>
---	--	--	--	----------------------

4 備考 在籍児童数 40名

5 板書計画

写真

写真

課題

米づくりの広がりによって、むらの様子は、どのように変わったのだろうか。

ワークシートの各問いに対する児童の意見・考えを書く

まとめ

土地や食料、水などをめぐってむらとむらとの争いが起こり、力の強いむらが弱いむらを従え、くにへと発展した。

# ～米づくりが始まり弥生時代の世の中は

## どのように変わったのだろうか～

名前 \_\_\_\_\_

### 学習課題

米づくりの広がりによって、むらの様子は、どのように変わったのだろうか。

資料集や教科書を使って調べてみよう！

- 1 吉野ヶ里遺跡には二重のさくや深いほりがありますが、これらはどのような役割がありますか？また、倉庫には何が蓄えられていましたか？
- 2 米づくりが広がると何が起きましたか？
- 3 2について、これは何故起きましたか？原因を書きましょう。
- 4 1～3で書いたことを使って、米づくりの広がりによって、むらの様子はどのように変化したのか、まとめてみよう。
- 5 米づくりが始まったころ、鉄器や布などを伝えた、朝鮮半島から日本列島に来た人々を何と言いますか？また、伝えたものとして鉄器や布以外に何がありますか？
- 6 邪馬台国を治めた人は誰ですか？また、その人は具体的に何をしていましたか？